

道路ユーザーネットワーク広場

NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK



『写真：久保田亜矢』



『写真：久保田亜矢』



『写真：久保田亜矢』

緊張で震える人もいた？レジェンド相澤プロを囲んでの記念撮影。

レッスン後、「大変よくできました」と相澤さん。涙がでるほど嬉しかった。

『写真：久保田亜矢』

レーシングサポート中。11年間トレーニングでお世話になった芥田さんと。

『写真：久保田亜矢』

知り合いの園芸家が「今年は今までにない咲き方している」と言っていたとおどろいています。初心者の私には最高の舞台でも、経営困難になつては元子もありません。

このなんとも不思議な気候、そして終わらぬ新型コロナウイルスの波の中、やれることを気を使いながらやるだけかなと進んでいます。3/24にカフェの「県内限定」を解除しましたが、この先は…読めません。とりあえずバイクも始動し始めたので、桜を見に近づくツアーをチェックしたりしていますが、やっぱりベースはスノーボードレッスン！アルプスの雪解けを待つハイクの気持ちもありつつ、滑れる限りは毎週行こうと思っています。有り難かったのが、今季半ばから始まった「長野県民限定リフト半額キャンペーン」。県民支え合い、大歓迎で、スノーシュー、スノー

いつもはバイクのカフェ仲間が、スキーやスノーボードに滑っているのですが、リターンしたい人がどんどん増えているので、来季に向けてはすでに30人くらいになってしまっています。（密はNGですが、仲間は嬉しい。聞けばかつて毎週のようにやっていた人ばかり）。複数名で入る年間契約のスポーツ保険に入る私の一万倍はあると羨ましい限り。親子でスキーで、「ペレファスPOK ONクラブ」と名づけた。ペレファはカフェの名前ですが、スポンは久々の経験も宝でした。コーチは日本記録を持つ神様のような方（AZプロスノーボーディングスクール代表の相澤盛夫氏）だし、毎回2人が動画を撮ってくれて

毎回身体が痛む場所が違いますが可笑しい。でも、今までの元気がないのが可笑しい。「早く行きたい」の。日々の雑事もテキパキこなして、気がかりな野良仕事も今年はなぜか気持ちよく、なんとなんと少なくとも斜面上を真剣に降りている時は、頭の中はそれのことだけに集中していればいいのです。余計なことを考えずというのは、パリタカも同じ。

今回は出だしから久保田亜矢さん（友人のフォトジャーナリスト）の提案で、日々の雑事もテキパキこなして、気がかりな野良仕事も今年はなぜか気持ちよく、なんとなんと少なくとも斜面上を真剣に降りている時は、頭の中はそれのことだけに集中していればいいのです。余計なことを考えずというのは、パリタカも同じ。



『写真：久保田亜矢』

三好礼子
エッセイスト・元国際ラリスト
～ <http://www.fairytale.jp/> ～

★三好礼子の★
ナチュラル・ロード



ツリーリング下見のオリンピック道路。車を停めては桜に大騒ぎ！



長野市と白馬村の間の小川村役場。境界は桜の名所。故郷の原風景！

九州の散歩道

断崖の先に絶景が待つ「鵜戸神宮」

フリージャーナリスト 湯浅玲子

宮崎は九州の中でも温暖な気候で知られ、ひと足早るに感じていて、内部がく夏の気分が味わえる場所。空洞になった場所を意味しています。とりわけ景色が美しい。言い伝えによると、日南海岸沿いは、これかと、海神（わたつみ）の娘の時期のドライブコースである豊玉姫命が、出産のには最適。今回ご紹介するのは、この日南海岸沿いに、とされていて、このとき生ある鵜戸神宮（うどじんぐう）です。地元では「鵜戸さん」と親しみを込めて呼ばれています。

鵜戸神宮は太平洋に突き出した岬の先端にあり、日南海岸を走る国道沿いから残したとされる「お乳岩」があり、生まれた御子はこの岩から滴り落ちる水で作った船を母乳代わりに育ったとされます。

（写真提供：みやざき観光情報「旬ナビ」）



ハット
思いました

今から十年、いや二十年、いやいやもっと前の事だった気もしますが、電車内で婦人が手提げ袋から、今で言うスーパーバック・コンビニバッグと言うんですか、ビニール袋を取り出しては、一枚一枚小さく折りたたんでしまっていました。私の目には、「細かい事をするんだな、貧乏くさいな（失礼）」などと思っていたと思います。今は大反省です。

今では、違和感なく、常一ター系の参入です。

今では、違和感なく、常一ター系の参入です。



タンポポの旅立ち

SDGsとか、コロナ禍だからとか、パーソナル重（ちょっとキツイ言い方ですか？）を心底願っています。

があまりにも個人歪んだ個人主義を助長してしまふ恐れはないですかね。昔では、「公園で子供が皆無状態です。取締りもままならない現状の中、あ「除夜の鐘がうるさい」なんて小娘のタイど、個人の権利主張を盾にやで身体丸出しで、原付バイクとす。なんて、日常生活でも、クルマの運転中でも、譲り合いが出来るゆとりを持って過ごしたいですね。最後に、おバカなドライバーの厳しい取締りと、路上、いや社会からの排除（ちょっとキツイ言い方ですか？）を心底願っています。



目の前に太平洋のパノラマが広がる鵜戸神宮の眺め